

公益社団法人 東京都臨床検査技師会 平成 25 年度 第 5 回理事会議事録

日 時：平成 25 年 9 月 18 日（水）19 時 00 分～21 時 30 分

場 所：都臨技事務所

出席者：下田，千葉，宮崎，高城，中西，原田，井上，鈴木，工藤，土橋，星野，大野，蝶名林，三橋，佐藤
多田，松村，小山，東海林監事，立花監事，荒木役員選出委員

1. 理事行動報告

7 月 22 日（月）	学術部会	高城，中西，蝶名林，大野
7 月 31 日（水）	データ標準化・精度管理	中西，大野
8 月 6 日（火）	会計部	鈴木，土橋
8 月 23 日（金）	編集委員会	高城
9 月 2 日（月）	表彰選考委員会	工藤，千葉，小松
9 月 11 日（火）	会計部	鈴木，土橋
9 月 11 日（火）	STI 予防委員会	佐藤
9 月 18 日（火）	学会企画委員会	杉岡，多田，三橋，佐藤，松村，中西，大野

2. 報告事項

(1) 平成 25 年度第 4 回理事会および第 5 回・第 6 回監理会議 の議事録内容確認

(2) 各部局報告

○支部

【報告事項】

【部長報告】

・ 4 支部合同親睦会

日時：平成 25 年 8 月 31 日（土）午後 6 時 30 分～

内容：東京湾納涼船

参加者：147 名

・ 都臨技運営説明会

日時：平成 25 年 9 月 25 日（水）

これについて，旧地区ごとに参加者の取りまとめを行うこととする。

【各地区報告】

・ 東部地区

江戸川区民まつり 10 月 13 日（日） 血管年齢 東京都立篠崎公園

江東区民まつり 10 月 20 日（日） 血管年齢 東京都立木場公園

・ 南部地区

①組織学術合同研修会に関して

日時：平成 25 年 11 月 19 日（火） 19:00～21:00

場所：東京慈恵会医科大学附属病院 大学 1 号館 5 階

内容：色々な検査から発見！乳腺病変について（仮題）

講師：金子 武之 技師（超音波）

病理研究班班員（細胞診）

放射線技師（マンモグラフィ）

②大田健康まつり

日時：平成 25 年 10 月 27 日（日）

内容：尿定性検査，血管年齢，乳がん触診

・北部地区

いたばし健康まつりについて

日時：平成 25 年 12 月 11 日（金）

場所：板橋区グリーンホール

内容：血管年齢

・中部地区

大新宿区まつり

日時：平成 25 年 10 月 20 日（日）

場所：都立戸山公園

内容：血糖測定、乳がん触診モデル体験

・多摩地区

①SIEMENS と共催で研修会を開催

日程：平成 25 年 9 月 11 日（水）

場所：三多摩労働会館

内容：「血液ガスの基礎」

②稲城健康まつり 日時：平成 25 年 10 月 14 日（月） 内容：骨密度 場所：稲城市総合体育館

③小平まつり 日時：平成 25 年 10 月 20 日（日） 内容：血管年齢 場所：小平あかしあ通り

④稲城 I まつり 日時：平成 25 年 10 月 26～27 日（土～日） 内容：骨密度 場所：稲城市総合体育館

・西部地区

特記事項なし

・フォーラム委員会

特記事項なし

【検討および確認事項】

①支部学会における組織部関連事業に関して、健康博と R-CPC を予定

健康博（都臨技事業としている日臨技から 50 万円の予算計上）

内容：血管年齢 3 台、骨密度 2 台 各 10 名で実行委員として 20 名必要

土曜のみ 12～16 時まで

説明は医師の派遣（日臨技に派遣を依頼）、糖尿病療養士

R-CPC について 講師：慶応大学病院 菊池先生

司会：三橋理事

②組織部会は次回から全支部会とし、情報共有のため参加理事は旧組織部理事とする。

○学術部

【報告事項】

1) 前回議事録内容確認

2) 理事会報告

前回議事録確認

2) 理事会報告

・研究班 HP について

使用していない研究班ページにも管理費を払っているのが有効利用して欲しい。今後も使用しないのであれば契約の解除も考慮する。

・役員行動費・講師料等の改定について

検討委員会から出された改定案を理事会と監理会議で審議して成案を作成することとなった。内容については前回の学術部会で報告している。

・予算執行状況の把握について

班長は研究班の予算がどの程度執行されているか最低でも 4 半期単位で把握すること。予算を取るために計画した事業は必ず執行して年度末に予算を残さないようにと提言された。

- ・次期役員推薦の受付が始まっていることが周知事項としてアナウンスされた（7月15日～8月31日）。
会員の中で理事または監事にふさわしい人材を推薦してほしい
- ・4支部合同親睦会（8月31日；東京湾納涼船）7月29日申込み締切
- ・地域保健共催部より、9月14日～15日のリレー・フォー・ジャパンへの参加者を募集中である。

3) 編集委員会報告

- ・次回11月号の特集は情報システム研究班になるので、8月20日までに入稿をお願いしたい。
- ・5月号に掲載した論文投稿規定の一部で訂正があったので8月号にも掲載する。

4) データ標準化・精度管理委員会報告

- ・今後都臨技精度管理調査の実施対象項目となりうるか、各研究班で検討を願いたい。
(現在は臨床化学、血液検査部門のみ)

5) 生涯教育委員会報告

- ・毎月の理事会に参加者を報告するので、開催翌月1週目までに参加者登録をする。
- ・6月は14回の研修会開催があった。

6) 学会関係

①第2回日臨技首都圏支部学会

- ・一般演題の応募は109演題集まった（うち学生演題は5演題）
- ・発表順を配布するので変更等気付いたことがあったら実行委員長に連絡すること。
- ・座長・司会者がまだ決まっていない研究班は実行委員会までに必ず提出するように依頼した。
- ・実行委員会を7月25日に行うので、班長は出席するように依頼した。

②第10回東京都医学検査学会

学会長：荒木秀夫氏（都臨技標準化委員会委員長；日大板橋病院）
 実行委員長：杉岡陽介氏（都臨技理事；テクノラボ）
 事務局長：多田光男氏（都臨技理事；共栄火災海上）

7) 研修会での都臨技のみ会員の受付について

- ①日臨技会員で他県技師会であるが、都臨技会員にもなっているケースについて
両方の会員証を確認する。生涯教育は日臨技会員番号で確認する。
- ②都臨技会員であるが、日臨技会員ではないケース
生涯教育は日臨技会員に対する制度のため登録できない

【討議事項】

1) 支部化について

- ・現研究班幹事を支部配置に置き換えた一覧表を提示した。
- ・今後全幹事を対象に支部化移行に対する運営説明会実施を計画中である。

○学会運営部

1) 第10回東京都医学検査学会について

・企画委員

学会長：荒木 秀夫，実行委員長：杉岡 陽介，事務局長：多田 光男
 組織・渉外：三橋 太，佐藤 信博，松村 充
 学術研究班：尾形 申弐，西山 宏幸，後藤 文彦
 学会運営部：中西 貴裕，大野 一彦（オブザーバー）

- ・開催日程：平成26年11月16日（日）8：30～17：00 1日開催

- ・開催場所：財団法人『日本教育会館』（神保町駅 徒歩3分）7F・8F・9F 第一会議室300名

- ・テーマ：臨床との絆「今、学ぶべきこと」

実際の医療の現場では、診断および治療法は、目覚ましい進歩をとげていると思われます。

我々、検査室の現場は、その進歩についていけているか、貢献できているか、それを学ぶべき場を提供したい。

- ・その他：特別講演，教育講演，一般演題，学生演題，企業セミナー，展示ブース，ランチョンセミナー，広告協賛，ポスター作成（西山委員へ依頼）

○庶務部

【報告事項】

- ・現在の会員数及び賛助会員数の報告（平成 25 年 8 月 31 日現在）
会員数 4,442 名
平成 25 年度賛助会員数 71 社

○会計部

【報告事項】

- 平成 25 年度 7 月および 8 月の予算管理月報，他 3 表を作成し報告.
- ・ 8 月 31 日現在の会費収入状況報告
- ・ 7 月および 8 月のおもな事業活動収支について
収入：研修会等受講費
支出：印刷製本費，通信運搬費，管理費
- ・ 源泉徴収票作成：法人移行による掲載内容の変更，支払い名目のチェック方式等改変を行うこととした.

○事務局

【活動報告】

<7 月～9 月の主な活動>

- ・ 役員選出委員会の公示，推薦書の発送（182 件）および届いた推薦書を萩原役選委員長に転送（週 1 回の頻度）
- ・ 平成 25 年度のデータ標準化実施要綱の発送（624 件）
- ・ 平成 24 年度データ標準化精度管理調査報告書（CD）の発送（191 件）
- ・ 代議員選挙公示文書の印刷，発送（会員個別）
- ・ JAMTIS データ上の支部割りデータを都臨技会員管理システムへの取り込み
- ・ 料金受取人払いの封筒の発注（御中→行に変更）
- ・ 郵便振替払込書の申請（法人名変更により再申請），発注
- ・ 運営説明会準備（会場予約，案内文書作成）
- ・ 民主党ヒアリングの日程調整，資料準備

<他団体との交流>

- ・ 都議会民主党のヒアリングに参加：日時 平成 25 年 9 月 3 日（火） 17:00～17:20
参加者 下田，小松，宮崎，鈴木 計 4 名

<平成 26 年度事業／運営体制説明会の開催について>

目的：幹事，委員を対象に新体制における今後の運営体制を説明し，来年度の事業を計画しやすくする

日時：平成 25 年 9 月 25 日（水） 19:00～20:30

場所：TKP 市ヶ谷カンファレンスセンター（4F） ホール 4A

※当日の運営，役割分担については理事会当日に報告する.

<事務所の年末年始休暇>

平成 25 年 12 月 30 日（月）～平成 26 年 1 月 3 日（金）

（3）各委員会報告

○編集委員会

【報告事項】

1) 平成 25 年 8 月号入稿状況

- ・ 特集：情報システム→原稿は入稿済み. あとがき，表紙は未入稿
- ・ シリーズ：「他職種から検査技師に知っていて欲しい知識」薬剤師の立場から
株式会社アミカライフサイエンス 小川勝利氏 → 8 月末に入稿予定
- ・ 施設紹介：城東社会保険病院 → 入稿済み
- ・ 新春のつどい案内文を掲載予定 → 未入稿

- 2) 都臨技学会優秀演題について
 - ・3演題とも入稿済み.
 - ・11月号に微生物と血液, 2月号に生理を掲載する.
- 3) 記録の書き方について
 - ・大竹編集長より全員にフォーマットを送信する.

【検討事項】

- 1) 今後のシリーズについて
 - ・2月号は栄養士の予定.
 - ・5月以降は臨床工学士, 視能訓練士などの意見が出された.
- 2) 次年度会誌の色について
 - ・次回の編集委員会に永間氏より, 色見本を持ってきていただく予定.
 - ・レイアウトを変更してもよいのではないかとの意見が出された.

○生涯教育制度実行委員会

【報告事項】

- ・生涯教育対象行事 (7月および8月)
都臨技研修会 13件 登録者数 615名
- ・申告 会場研修 5件 登録者数 56名

○表彰選考委員会

【報告事項】

- 1) 小島三郎記念技術賞について
小島三郎記念技術賞は東京女子医大の横山 貴氏を推薦候補とし本人に打診した結果, 候補者としての推薦を了承. 推薦手続きの準備を進めることとした. 例年, 12月頃に推薦依頼が届くので推薦依頼が届き次第書類を作成し手続きをとる予定.
- 2) 福見秀雄賞について
文京学院大学 下村 弘治 氏, 日本大学駿河台病院 佐野 和三 氏, 杏林大学 司茂 幸英 氏の3名より表彰選考委員会で経歴, 業績等を考慮した結果, 推薦候補者を下村 弘治氏に決定する. 推薦について本人に打診し了承が得られ次第, 推薦手続きの準備を進め推薦依頼が届き次第書類作成し手続きをとる予定.
- 3) 平成26年春の叙勲・褒章推薦(依頼)が7月4日に都臨技に届いたが, 提出期限が7月16日のため該当者無しとして委員会です承, その旨会長へ報告する.
- 4) 若手科学者賞受賞候補者の推薦依頼が6月下旬に都臨技に届いたが提出期限が7月16日のため選出の時間がなく該当者無しとすることを委員会です承, その旨を会長へ報告する.
- 5) 叙勲・褒章推薦の進捗状況
推薦候補者の岩田 進氏から提出された書類内容を確認したが経歴等年数の不足が懸念され, 候補者に該当しないのか調査することで継続審議とした.
- 6) 過去の各賞受賞者の名簿の整理について各賞受賞者の名簿作成の進捗状況確認中.
- 7) 都臨技名誉会員対象者について名誉会員対象者の経歴等について表彰対象となるか調査の進捗状況確認中.

【検討事項】

- 1) 平成25年度各賞について検討
昨年依頼のあった日臨技学術奨励賞に関しては表彰選考委員会で検討し, 優秀論文と認められたものに対し, 会長に報告し推薦していただく事とする.
- 2) 永年会員に関して
 - ・永年会員表彰対象者リストを再度見直す.
 - ・永年会員表彰者の記念品等の贈呈については表彰規程に準じて表彰状を授与し, 記念品を贈呈することが表彰選考委員会で承認された. 今後会長へ上申し理事会等で検討して頂く.
- 3) 過去の各賞受賞者の名簿の整理について
 - ・都臨技功労賞など各賞受賞者について過去の経歴など現在整理中.

- ・都臨技功労賞の件では再入会の会員についてどのように取り扱うかを審議した。都臨技会員通算で内規の規程に該当する会員は表彰して行くという意見があり承認された。

4) 表彰選考委員会のホームページ等での公開内容について継続検討

5) 表彰選考委員会規程の見直しを次年度の委員会で検討することを申し送り事項とする。

○STI 委員会

【報告事項】

①講師トレーニングの開催

6月24日(月) 19時～ 都臨技事務所 講師：板橋，佐藤美里，

8月13日(火) 19時～ 都臨技事務所 講師：神田

8月21日(水) 19時～ 東京通信病院 講師：加藤

8月28日(水) 19時～ 東京通信病院 講師：神田，加藤

②STI 予防教室の開催

7月5日(金) 都立杉並工業高等学校 講師：中山，上前泊 サポート：森，佐藤信博

7月10日(水) 都立芝商業高等学校 講師：板橋，佐藤(美) サポート：森，佐藤信博，水野

7月11日(木) 都立練馬工業高等学校 講師：尾形，森

7月12日(金) 日大豊山女子高校 講師：石井，大久保 サポート：上前泊

9月3日(火) 東京電子専門学校 講師：佐藤(信)，神田，加藤

【検討事項】

①STI 予防啓発新リーフレットの作成

サイズ，形態(A6サイズ中綴じ・ホチキス留め)，表紙，裏表紙含め8ページ，たたき台(別紙)をもとに記載内容について検討した。

- ・テキストは要点を押さえ，必要最低限に絞る。
- ・口腔，肛門など，感染経路の多様化についても盛り込む。
- ・感染者数の推移に関するグラフやテキストは最新のデータを用いて正確に記載する。
- ・若年者に比較的多いSTI(クラミジア，淋菌感染症)を重点的に記載する。
- ・QRコードを活用し，リーフレットに載せきれない内容は技師会ホームページで提供したい。

リーフレット作成と同時にHPのSTIのページをより充実させる必要がある。STIの情報だけでなく，検査技師の仕事内容や資格をとる方法を紹介することにも活用できるのではないか。

予算：20万円(デザイン，初版3000部印刷費用込み)デザインはプロのイラストレーターに依頼，予算内で印刷まで行っていただけるとの事。たたき台をもとにイラストのデザインとテキストとの配置，背景のデザインを依頼する。

担当：上前泊，水野

②首都圏学会での演題発表

演題名「公益社団法人東京都臨床検査技師会のSTI 予防啓発事業への取り組み」

- (1) 活動を始めるに至った経緯，(2) 主な活動の履歴と内容の紹介(STI 予防教室，公開講演会，街頭活動)，(3) STI 予防教室アンケート結果から考えられること，(4) 今後の活動の展望と課題

- ・アンケート結果から，STI 予防教室の理解度，受講者の関心のある事柄を男女別，学年別に分析する。量が膨大であるため，直近の1年分から再集計を始め，可能であれば5年分の分析を分担して行う。

発表日程：平成25年10月26日(土) 演者：板橋

③リレー・フォー・ライフ東京2013参加報告

<目的>

リレー・フォー・ライフは，「がんと向き合い，のり越える社会」作りを目指し，がん経験者や家族，友人，医療関係者などが夜を越えて歩く，米国発のチャリティイベントです。音楽や飲食などの他にも様々な催しが繰り広げられます。

<日程> 平成25年9月14日0:00～15日0:00 15日は雨天のため8:00閉会式

<場所> 上野恩賜公園噴水広場

<参加> 17名(15日参加予定の4名は不参加)

<費用> テント代2万円(仮払い金)

<参加費> 千円/一人(参加者実費)

<感想> 今回、初めてリレー・フォー・ライフに参加してきました。あまり事前に情報がなく手探り状態で臨みました。この大会は全国各地で行われているイベントで「がん予防、がん克服、がん患者サポート」のために行われています。主な活動としては、参加者であるサバイバー、ケアギバー、各種団体(20~30)が24時間交代で、がんに対するメッセージを記した横断幕を手に会場をリレー・ウォーキングします。

当会のブースでは「乳がん予防啓発」を行いました。昨年購入していた肩掛けタイプの乳がん触診モデルを用いて、ウォーキングをしながら参加者にモデルに触れてもらい「乳がんのしこり」の感触を確かめてもらいました。また触れてもらった方には、乳がんセルフチェックを自宅で行う「お風呂シール」も併せて配りました。声を掛けても恥ずかしいのか触れてもらえない方もいましたが、概ね声を掛ければ興味を示し、若年からお年寄りの幅広い層、外国人など大勢の方々に触れてもらうことができました。モデルとはいえ乳がんのしこりに触れるのは初めての方が多く、驚きの声や見つけるのが難しい、自身の乳がん体験など感想は様々でした。会場ではウォーキング以外にも様々なイベントが特設ステージで行われ、アグネスチャンの歌や猪瀬都知事の挨拶もありました。お2人とも参加者と共にウォーキングを行いました。(1周だけ…)

2日目の日曜日は朝方から台風の影響で雨足が強まり開催が予定通りできなくなったことから、主催者側の判断により早めに切り上げ8:00には閉会式を行い大会は終了となりました。

台風の影響で予定通り24時間リレー・ウォーキングを行うことは出来なかったものの、初日の乳がん予防啓発活動は積極的に行うことが出来たので、当会が行った予防啓発の効果は十分にあったと思います。

④看護フェスタ2013実施結果について

東京都看護協会から実施結果が届き、参加者数およびアンケート集計について提示された。

○役員選出委員会

【報告事項】

- ・役員候補者を各支部から選出している最中である。9月末日で締め切り。
- ・検討事項として、今後の役員選出委員の選出は代議員選出後に行う方が良いのではないかとの意見がある。理事会でも検討していただきたい。

3. 審議事項

○学術部

- ・精度保証施設認証制度に関するアンケート(案)について提示され審議の結果、内容の微修正のうえ承認となった。

○学会運営部

- ・第10回東京都医学検査学会の日程と開催場所について、下記のように提示され審議の結果、承認された。
開催日程：平成26年11月16日(日)8:30~17:00 1日開催
開催場所：財団法人『日本教育会館』(神保町駅 徒歩3分)7F・8F・9F 第一会議室300名

○庶務部

- 1) 新入会102名が提示され審議の結果、承認された。
- 2) 役員及び委員・幹事等諸費用弁償規程(案)について提示され審議の結果、内容微修正のうえ承認となった。
なお、この規程の制定は平成25年9月18日、施行日は平成26年4月1日とする。

○会計部

- ・事務所で使用しているPCおよび会員管理システム端末動作不良を理由に、その作業効率化向上のため端末1台とディスプレイ2台の更新内容を提示し、審議の結果、承認された。

○データ標準化・精度管理調査・検査室認証委員会

- 1) 下記のように委員交代について提示され審議の結果、承認となった。
現委員 大川龍之介 会員 → 新委員 徳原康哲 会員(東京大学医学部附属病院)
- 2) 精度保証施設認証制度に関するアンケート(案)について提示され審議の結果、内容微修正のうえ承認となった。

○表彰選考委員会

- ・永年会員表彰者の記念品等の贈呈については、表彰規程に準ずれば表彰状を授与することとなっている。

今後は、何らかの記念品も贈呈したい旨が提示され、審議の結果、承認された。具体的な記念品については委員会で再度案を練ることとする。

4. 共催許可願い書について

○免疫血清検査研究班より共催許可願い書が提出され、審議の結果、承認された。

講演名：尿検査プロフィールによる病態解析（仮称）

期 日：平成 25 年 11 月 7 日（木）18:30～20:00

会 場：東京医科歯科大学 M&Dタワー内講義室

講 師：伊藤 喜久 医師（永寿総合病院 臨床検査科部長）

5. 後援および名義使用許可願い書について

○私立医科大学臨床検査技師会より後援およびホームページへの掲載依頼書が 1 件提出され、承認された

講演名：平成 25 年度第 31 回 私立医科大学臨床検査技師会学術研修会

「私立医科大学病院」発！—臨床検査の付加価値を見出す—

期 日：平成 25 年 11 月 9 日（土） 10:00～17:00

会 場：株式会社 堀場製作所 2 階会議室

平成 25 年 9 月 18 日（水）
公益社団法人東京都臨床検査技師会

議 長 印
（下田）

監 事 印
（東海林）

監 事 印
（立花）